

## 2025年 10月度 売上速報

## ■ 百貨店事業

| 阪急阪神百貨店 | 売上高前年比(%) |
|---------|-----------|
| 阪急本店    | 104.9     |
| 阪神梅田本店  | 112.9     |
| 支店計     | 102.7     |
| 全店計     | 105.0     |

※2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、月次の売上速報および営業概況につきましては、当該基準等適用前の取扱高で開示しております。

## ○ 全店の概況

- ・ 阪急本店の大型改装に伴う売場閉鎖のマイナス影響が依然継続する中、国内売上高は前年を上回り好調。また、免税売上高も前年に対し約1割増と高伸し、全店計、都心店計、郊外店計ともに前年の売上高を上回った。
- ・ 免税売上高は、国慶節期間およびそれ以降も好調を継続し2025年2月以来の前年実績を上回る結果となり、10月として過去最高の売上高だった。
- ・ 阪神梅田本店は5月の改装で導入したファッションプラントや大型専門店が引き続き好調なことに加え、11月のリニューアル完成に向けて改装が進む食品売場も徐々に売場移設や新ショップオープンが進み、店舗全体として前年売上高に対し約1割増と高伸。

## ○ 阪急本店の概況

- ・ 全館の大型改装に伴う売場閉鎖のマイナス影響が継続する中、国内売上高は前年を上回り好調。また、免税売上高も海外VIP顧客が牽引し、前年に対して約1割増と高伸。結果、国内売上高、免税売上高、店舗売上高ともに10月として過去最高を更新。
- ・ 大阪では10月も下旬に差しかかるまで夏日が続きコートやブーツなどは苦戦傾向だったが、ジャケットやセーターなどのシーズンアイテムは堅調に推移。モードやインターナショナルファッション、鮮度あるイベントが引き続き好調なコンテンポラリーファッションなどは前年の売上高を上回った。また、宝飾品も前年の売上高を上回り、特に100万円以上の高額品(宝飾品以外含む)の売上高が前年に対し約2割増と高伸。ブライダルニーズが依然好調なアクセサリーも前年売上高に対して約2割増と高い伸びを示した。
- ・ 人気催事「英国フェア」を2週間開催。全館改装に伴う展開面積の大幅縮小に対して、期間の前半と後半でテーマや出店プラントの約8割を入れ替えるなど、売場の鮮度維持を図った。また、インフルエンサーなどSNS販促も強化し、若年層のお客様にも多くご来店いただいた。結果、過去最高に迫る売上高となった。

## ※過去1年間の売上高推移

前年比(%)

|        | 2024年度 |       |       |       |       |      | 2025年度 |       |       |       |       |       |       |
|--------|--------|-------|-------|-------|-------|------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|        | 10月    | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月   | 4月     | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   |
| 阪急本店   | 108.1  | 113.8 | 113.5 | 112.3 | 103.8 | 96.4 | 92.2   | 85.2  | 81.8  | 86.6  | 103.1 | 99.2  | 104.9 |
| 阪神梅田本店 | 106.9  | 79.2  | 109.4 | 90.6  | 92.4  | 92.1 | 95.4   | 102.8 | 109.2 | 106.6 | 118.3 | 134.0 | 112.9 |
| 支店計    | 100.5  | 103.8 | 101.7 | 101.3 | 98.0  | 97.7 | 95.2   | 95.5  | 92.8  | 94.3  | 104.1 | 99.4  | 102.7 |
| 全店計    | 105.2  | 105.8 | 108.7 | 106.0 | 100.6 | 96.4 | 93.5   | 90.2  | 87.9  | 91.2  | 105.1 | 103.2 | 105.0 |

## ■ 食品事業

| 食品スーパー計 | 売上高前年比(%) |
|---------|-----------|
| 既存店 計   | 101.2     |

★数値は速報値のため、確報値とは誤差が生じることがあります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 メディアリレーション部 TEL:06-6367-3181